

2007年度 松山大学経営学部 情報コース特殊講義

Web

Webデザイン論

Design

第12回 CSSの応用 (1)

講師 檀 裕也

<http://www.cc.matsuyama-u.ac.jp/~dan/web/>

出席確認

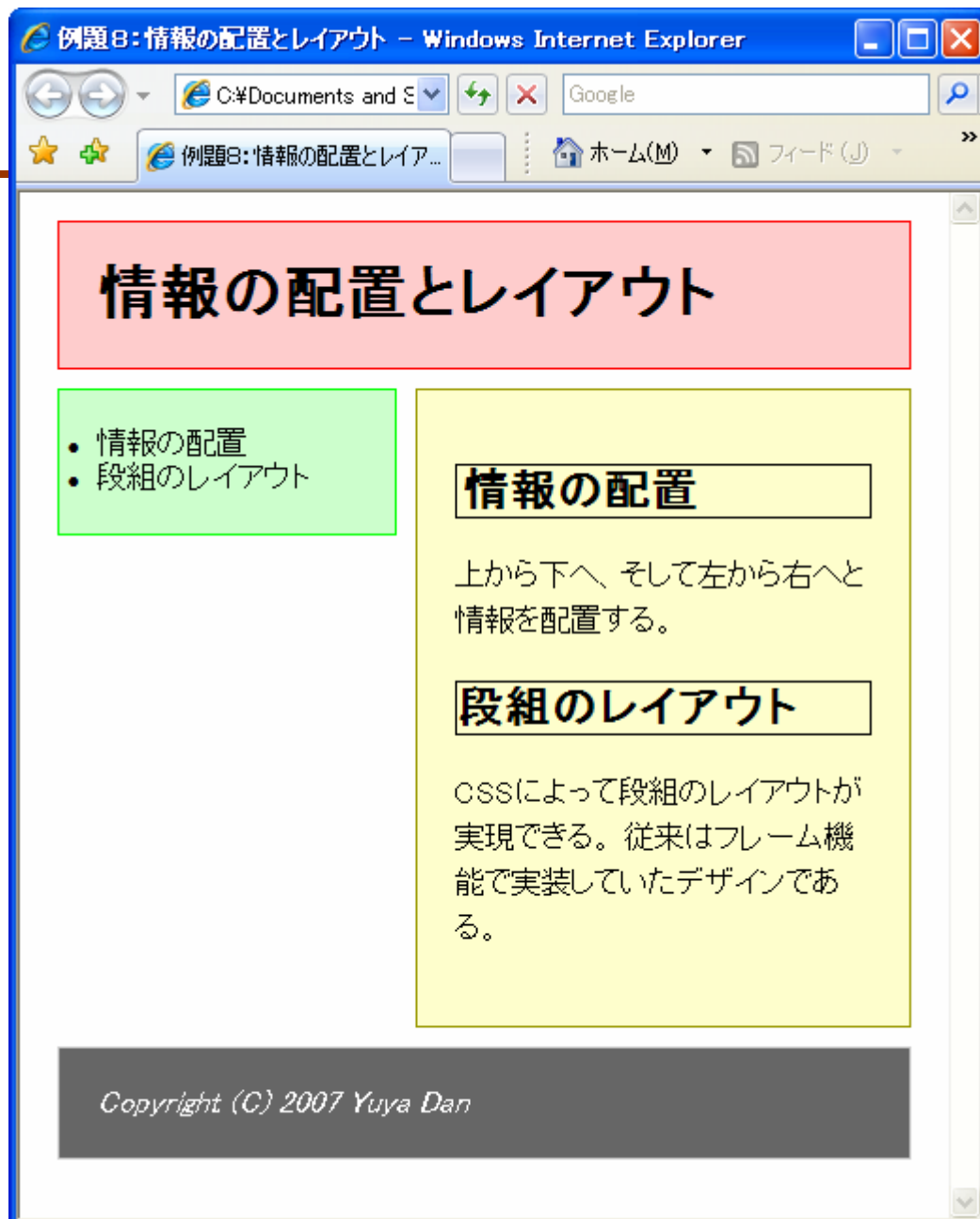
- 出席確認フォームからデータを送信する
 - 学籍番号（半角数字8桁）
 - 氏名
 - コメント
授業に対する意見や感想があれば記入する

前回の課題

- 授業で作成した例題のWebページを完成させよ。
 - 保存先： ネットワーク上にある各自のフォルダ
 - 締切： 2007年 5月23日 8:30 (授業開始時)

表示例

- 後方互換モードでの表示



今回の予定

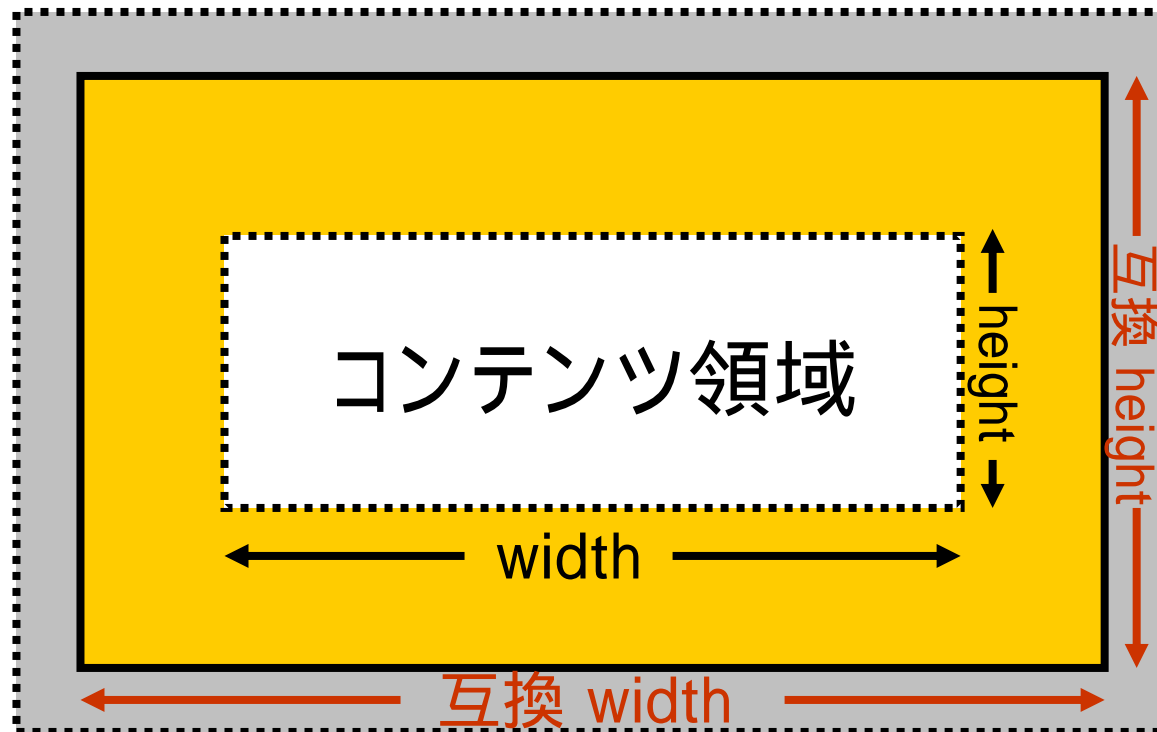
- CSSの応用 (1)
 - ページ遷移とナビゲーション

IEの後方互換モード

- Internet Explorer には旧バージョンとの互換性を保つためのモードがある
 - 最新版 Internet Explorer 7 はWeb標準に対応
 - 旧バージョンは独自の解釈でレンダリング
 - 依然として旧バージョンの利用者が存在

ボックスモデルの解釈

- 後方互換モードでは、ボックスの幅と高さにはパディングと境界線を含む



例題 9

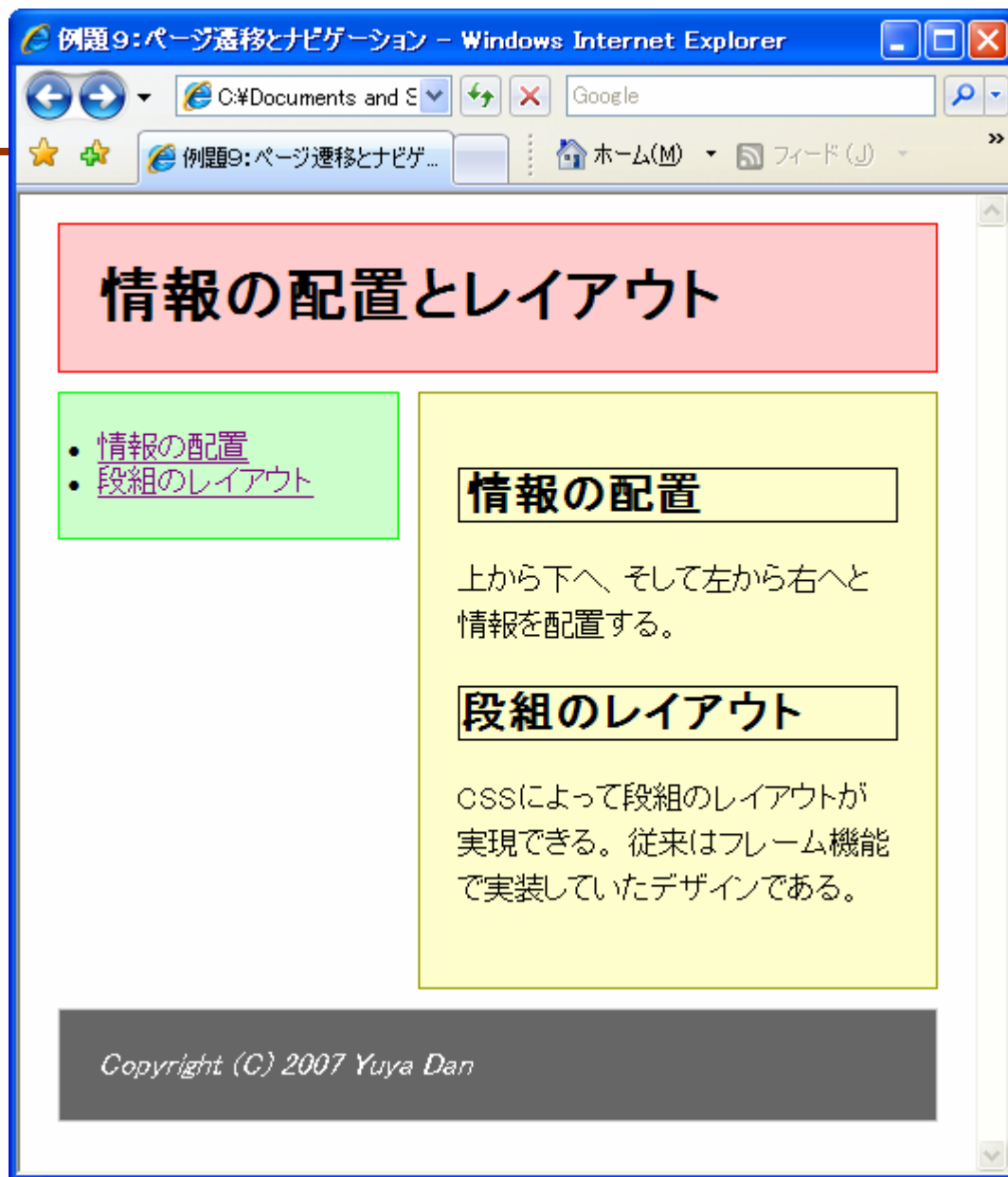
```
<html>
<head>
<title>例題 9 : ページ遷移とナビゲーション</title>
<link rel="stylesheet" type="text/css" href="c.css" />
</head>
<body>
<h1>情報の配置とレイアウト</h1>
<ul>
<li><a href="ex09a.html">情報の配置</a></li>
<li><a href="ex09b.html">段組のレイアウト</a></li>
</ul>
```

以下、省略 . . .

example09.html

表示例

- 次のファイルにリンクを設定する
 - ex09a.html
 - ex09b.html



ページ遷移

- 情報のまとまりごとに複数のWebページに分けてWebサイトを構成する。
 - ユーザは、あるページから別のページに移動する
 - 関連するページをリンクで移動可能にする

準備

- example09.html をコピーし、
 - ex09a.html
 - ex09b.htmlを作成する。
- 3つのファイルは同一の内容

ex09a.html (一部抜粋)

```
<li><a href="ex09a.html">情報の配置</a></li>
<li><a href="ex09b.html">段組のレイアウト</a></li>
</ul>
<div id="main">
  <h2>情報の配置</h2>
  <p>上から下へ、そして左から右へと情報を配置する。 </p>
  <h3>上から下</h3>
  <p>ページを見るとき、視点は上から下に移動する。 </p>
  <h3>左から右</h3>
  <p>同じ高さにあるものは左から右に動線ができる。 </p>
</div>
<address>Copyright (C) 2007 Yuya Dan</address>
</body>
</html>
```

ex09a.html

表示例

The screenshot shows a Windows Internet Explorer browser window with the following content:

- Page Title:** 例題9: ページ遷移とナビゲーション - Windows Internet Explorer
- Address Bar:** C:\Documents and Settings\#dan\My
- Search Bar:** Google
- Navigation Buttons:** Back, Forward, Home (M), Feeds (J), Print (R)
- Main Content Area:**
 - Section Header:** 情報の配置とレイアウト (Information Configuration and Layout)
 - Table of Contents:**
 - [情報の配置](#)
 - [段組のレイアウト](#)
 - Section Header:** 情報の配置 (Information Configuration)
 - Text:** 上から下へ、そして左から右へと情報を配置する。
 - Section Header:** 上から下 (Top to Bottom)
 - Text:** ページを見るとき、視点は上から下に移動する。
 - Section Header:** 左から右 (Left to Right)
 - Text:** 同じ高さにあるものは左から右に動線ができる。
- Footer:** Copyright (C) 2007 Yuya Dan

ex09b.html (一部抜粋)

```
</ul>
<div id="main">
  <h2>段組のレイアウト</h2>
  <p>CSSによって段組のレイアウトが実現できる。
  従来はフレーム機能で実装していたデザインである。 </p>
  <p>フレーム機能を使うと、一つのページを構成する
  情報が複数のファイルに分散するため、ユーザビリティと
  検索エンジンとの親和性が低下する。 </p>
  <p>現在では、ブログなど多くのCMSでCSSによる段組
  レイアウトが実装されている。 </p>
</div>
<address>Copyright (C) 2007 Yuya Dan</address>
</body>
</html>
```

ex09b.html

表示例

The screenshot shows a Windows Internet Explorer browser window with the title "例題9: ページ遷移とナビゲーション - Windows Internet Explorer". The address bar shows "C:\Documents and Settings\#dan\#My" and the search bar contains "Google". The browser's menu bar includes "ホーム(M)", "フィード(J)", and "印刷(R)".

The main content area features a pink header box with the title "情報の配置とレイアウト". Below this, there is a green box containing a list of links:

- [情報の配置](#)
- [段組のレイアウト](#)

To the right of the green box is a yellow box with a title "段組のレイアウト" and the following text:

CSSによって段組のレイアウトが実現できる。従来はフレーム機能で実装していたデザインである。

フレーム機能を使うと、一つのページを構成する情報が複数のファイルに分散するため、ユーザビリティと検索エンジンとの親和性が低下する。

現在では、ブログなど多くのCMSでCSSによる段組レイアウトが実装されている。

At the bottom of the page, a dark grey footer box contains the text "Copyright (C) 2007 Yuya Dan".

ナビゲーション

- Webサイト内に存在する情報に案内する
 - ユーザーを目的地まで案内する
 - 迷わせない設計にする
 - 常に決まった位置にナビゲーションを配置する

C.CSS への追加

```
ul{  
    float: left;  
    width: 180px;  
    margin: 10px;  
    margin-top: 0px;  
    padding: 20px;  
    border: 1px solid #00FF00;  
    background-color: #CCFFCC;  
}  
li{  
    list-style-type: none;  
    line-height: 200%;  
}  
div#main{
```

C.CSS

表示例

The screenshot shows a Windows Internet Explorer browser window. The title bar reads '例題9: ページ遷移とナビゲーション - Windows Internet Explorer'. The address bar shows 'C:\Documents and Settings\#dan\My' and the search engine is set to 'Google'. The page content is as follows:

情報の配置とレイアウト

[情報の配置](#)
[段組のレイアウト](#)

情報の配置

上から下へ、そして左から右へと情報を配置する。

上から下
ページを見るとき、視点は上から下に移動する。

左から右
同じ高さにあるものは左から右に動線ができる。

Copyright (C) 2007 Yuya Dan

list - style - type プロパティ

- リストの項目に表示する形状を指定する
 - disc / circle / square / decimal / none など

使用例:

```
list - style - type: disc;
```

- 原則として li 要素にだけ適用できる

C.CSS への追加 (末尾)

```
a:link{
    text-decoration: underline;
}
a:visited{
    text-decoration: none;
}
a:hover{
    text-decoration: underline;
    color: #9900ff;
}
a:active{
    text-decoration: underline;
    background-color: #66ff00;
}
```

C.CSS

表示例

例題9: ページ遷移とナビゲーション - Windows Internet Explorer

C:\Documents and Settings\#dan\My Google

例題9: ページ遷移とナビゲ... ホーム(M) フィード(J) 印刷(R)

情報の配置とレイアウト

情報の配置
段組のレイアウト

情報の配置

上から下へ、そして左から右へと情報を配置する。

上から下
ページを見るとき、視点は上から下に移動する。

左から右
同じ高さにあるものは左から右に動線ができる。

Copyright (C) 2007 Yuya Dan

text-decoration プロパティ

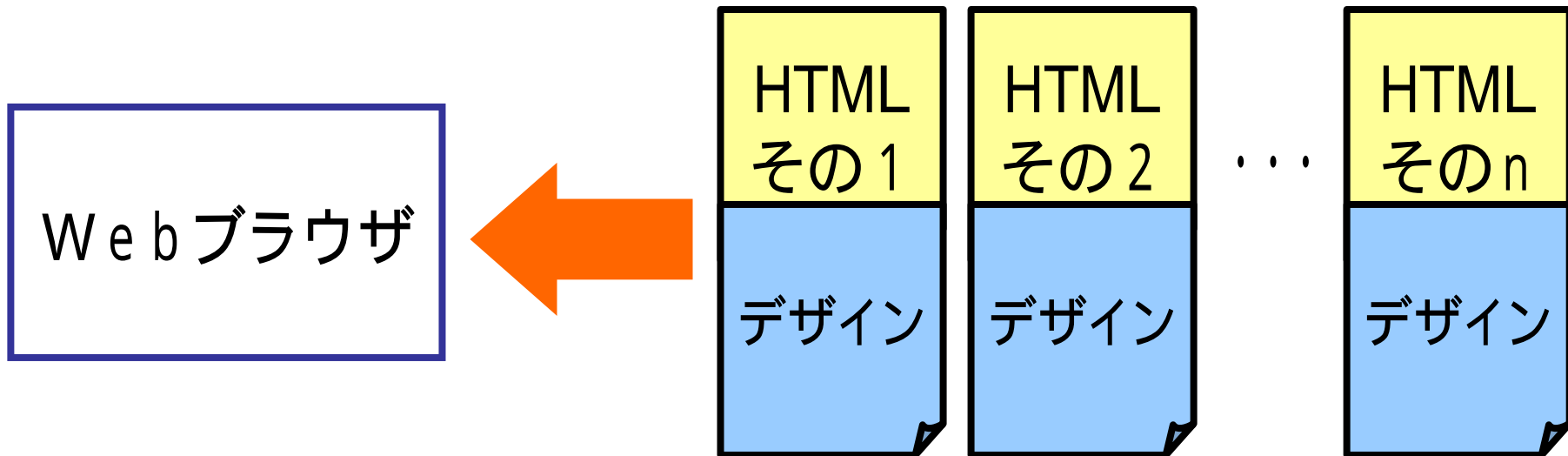
- テキストの装飾を指定する
 - none / underline / overline / line-through など

疑似クラス

- ユーザの操作によって変化する状態
 - a:link
未訪問のアンカーテキスト
 - a:visited
訪問済みのアンカーテキスト
 - a:hover
マウスカーソルがアンカーテキスト上にある
 - a:active
マウスをクリックしている状態

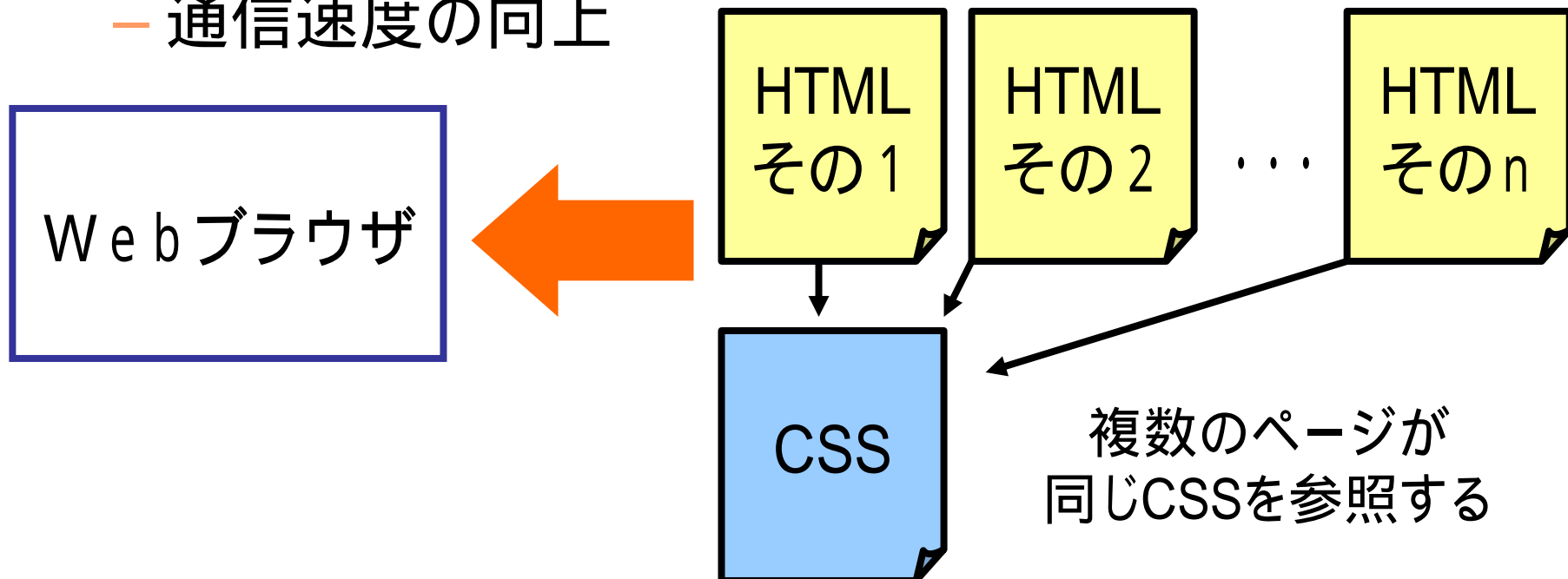
まとめ

- CSSのメリット
 - ひとつのHTMLファイルに論理構造と視覚表現の両方が含まれると、デザインの変更のとき、すべてのファイルを修正する必要が発生する



まとめ

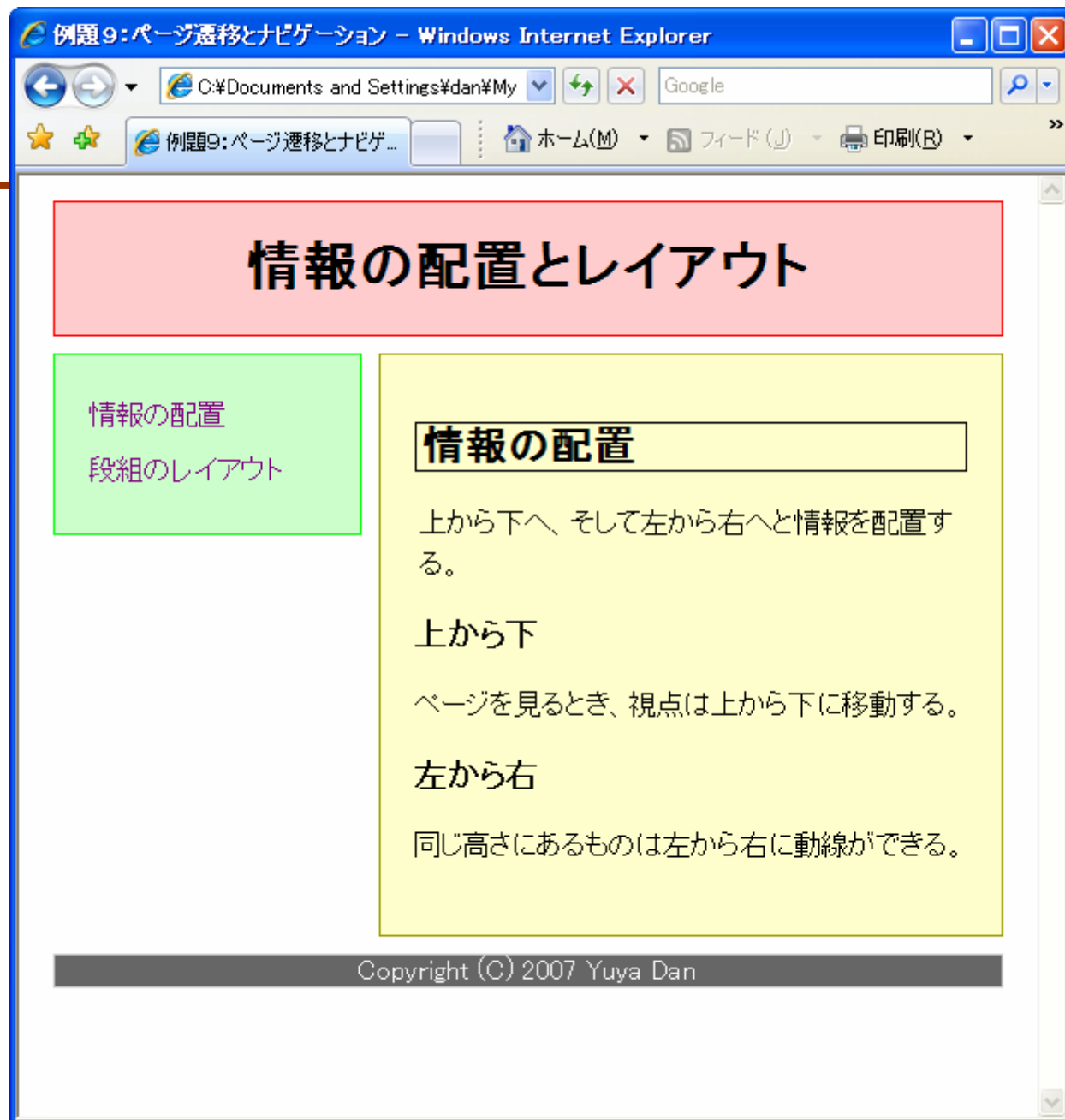
- CSSのメリット
 - 視覚表現の分離によって、デザインの記述・変更が容易に
 - 通信速度の向上



今回の課題

- 授業で作成した例題のWebページを完成させよ。さらに、次のスライドに示すように、ヘッダー部とフッター部についてデザインを変更せよ。
 - 保存先： ネットワーク上にある各自のフォルダ
 - 締切： 2007年 5月28日12:30（授業開始時）

表示例



次回予定

- CSSの応用 (2)
 - 背景画像を使ったデザイン